



# SDGs 未来都市としての 防災型地域エネルギー事業の 取組について

令和2年(2020年)1月18日

熊本市長 大西 一史



# 目次

1. 熊本地震の教訓
2. SDGs 未来都市としての取組
3. 取組の核となる地域エネルギー事業  
の展望
4. 地球温暖化対策実行計画の共同策定

# 1 熊本地震の教訓



**再認識した  
地域力の重要性  
ライフライン強靱化の必要性**



# 1 熊本地震の教訓



11 住み続けられる  
まちづくりを



地域力×防災・減災のまちづくり×SDGs

安心安全な「上質な生活都市」へ

## 2 SDG s 未来都市としての取組

熊本市は「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に  
選定されました。



令和元年（2019年）7月1日  
「SDG s 未来都市」選定証授与式

# 2 SDGs 未来都市としての取組

## 熊本市自治体SDGsモデル事業の概要



### 熊本地震の経験と教訓をいかした 地域（防災）力の向上事業

新しい熊本の成長をけん引する地域経済の活性化

災害時に力を発揮する地域コミュニティの活性化

経済

農業・産業・観光

社会

健康・教育・まちづくり



地域（防災）力の向上



自然環境をいかした防災・減災対策の強化

環境

環境保全・災害対応





## 2 SDGs 未来都市としての取組

- ・日産グループとの連携協定締結
- ・三井住友海上火災保険との連携協定締結



令和元年（2019年）7月22日  
日産グループとの連携協定締結式



令和元年（2019年）11月21日  
三井住友海上火災保険との連携協定締結式

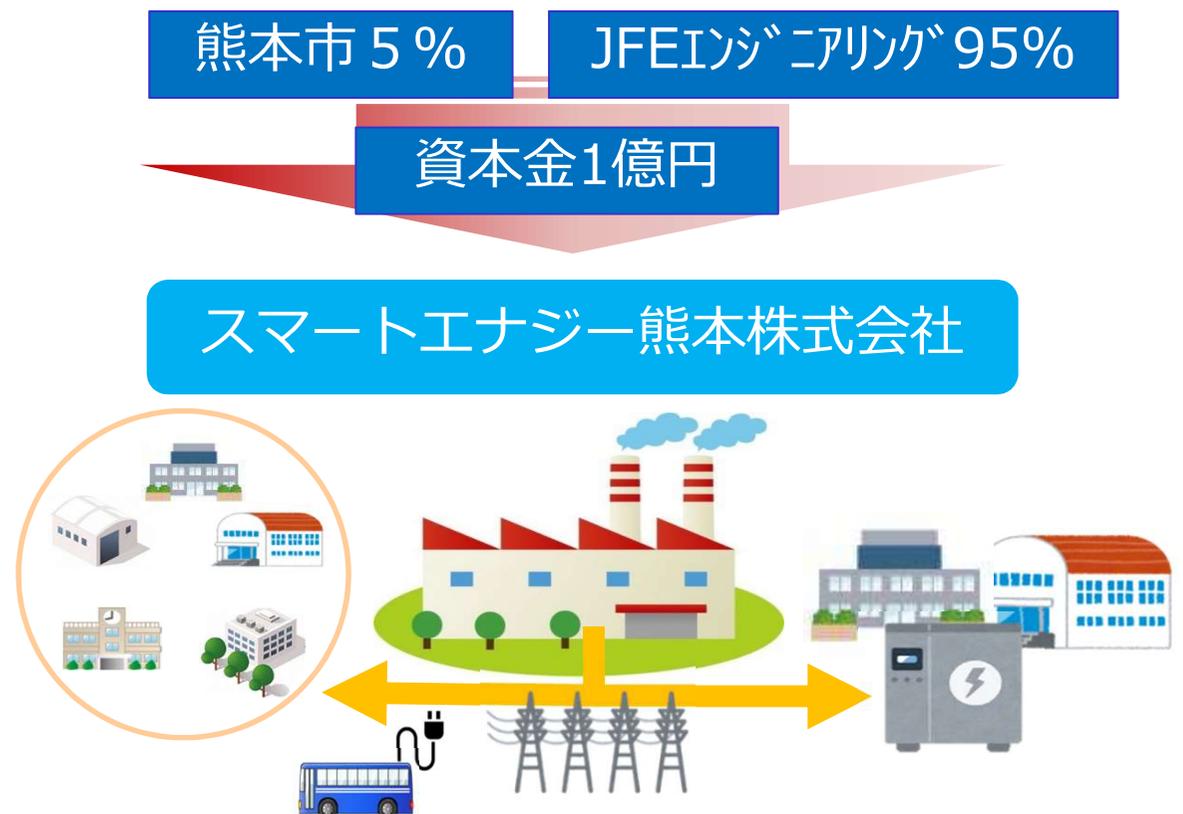
### 3 取組の核となる地域エネルギー事業の展望

#### JFEエンジニアリング(株)と連携した地域エネルギー事業の開始

- ・ 環境（清掃）工場発電の電力を市施設に供給するほか、大型蓄電池や自営線の設置など災害時の電力確保を実施。
- ・ **エネルギーの地産地消、地域内経済循環**に加え、**防災力の強化**を図る。



令和元年（2019年）4月16日  
地域エネルギー事業開始記念式



## 大型蓄電池設置及び省エネ事業

非常時

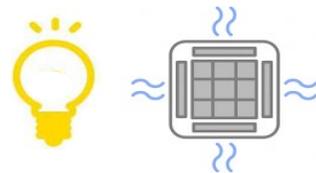
防災拠点候補 20 箇所に  
大型蓄電池設置予定



蓄電池



照明・情報機器  
空調設備等使用

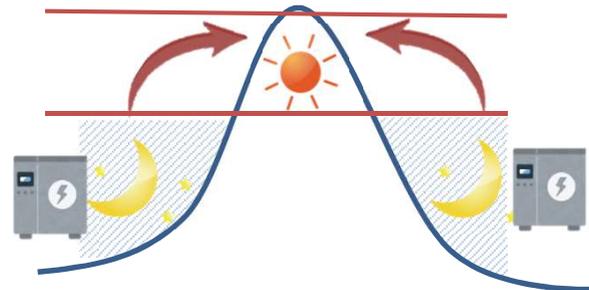


**2日間業務継続可能**

BCP（事業継続計画）に寄与

平常時

夜間余剰分を  
昼間に有効活用



**ピークシフト  
平準化 = 最適利用**

全庁的エネルギー  
マネジメント



環境工場電力に  
よる自給率

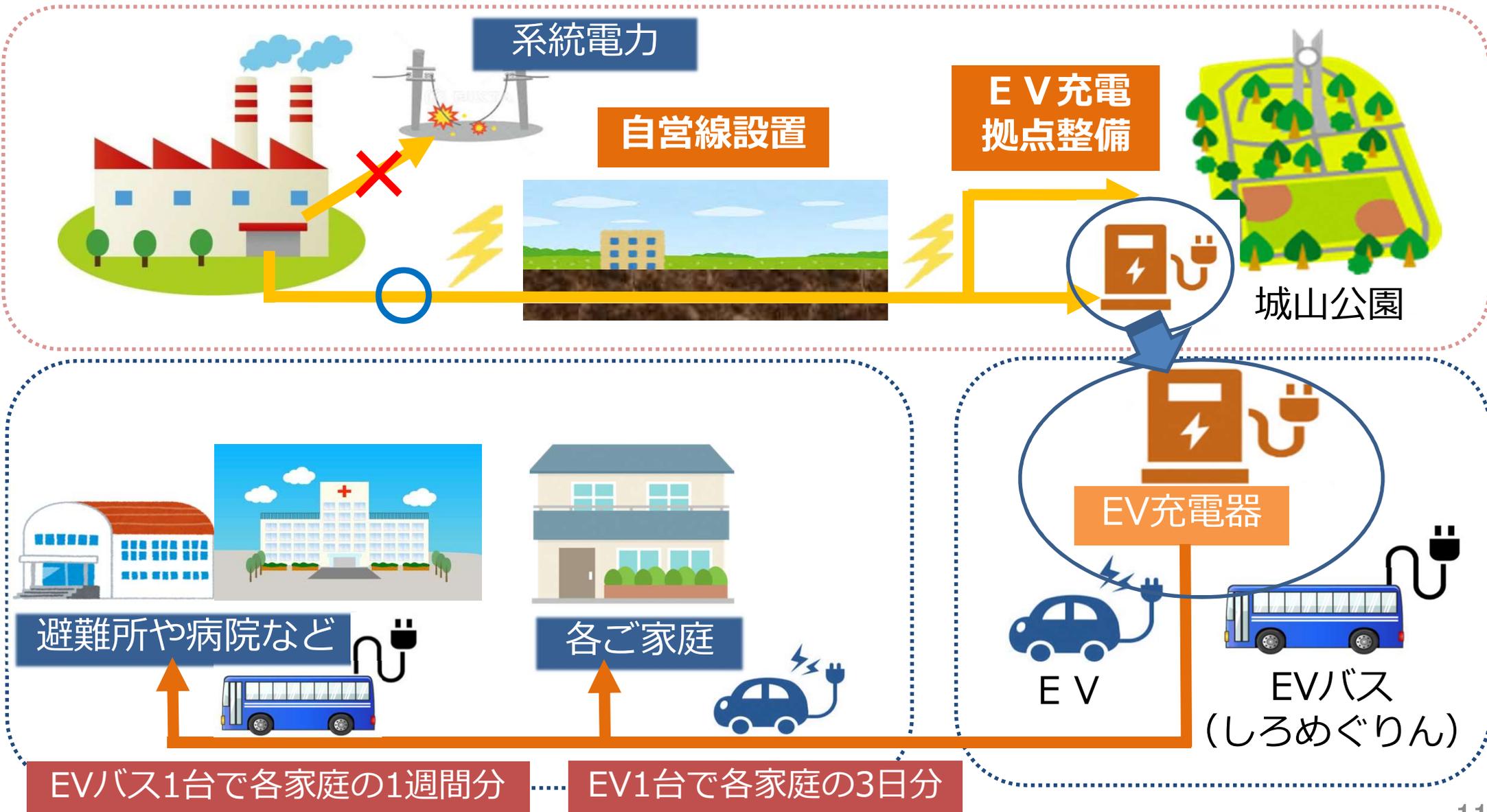
現在**40%**



**60%**を目指す

### 3 取組の核となる地域エネルギー事業の展望

## 自営線設置及びEV充電拠点整備



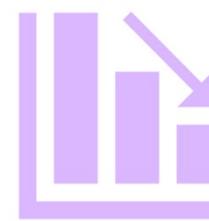
## 熊本連携中枢都市圏18市町村で 地球温暖化対策実行計画を共同策定中

全国初

(区域施策編)

〈基本理念〉

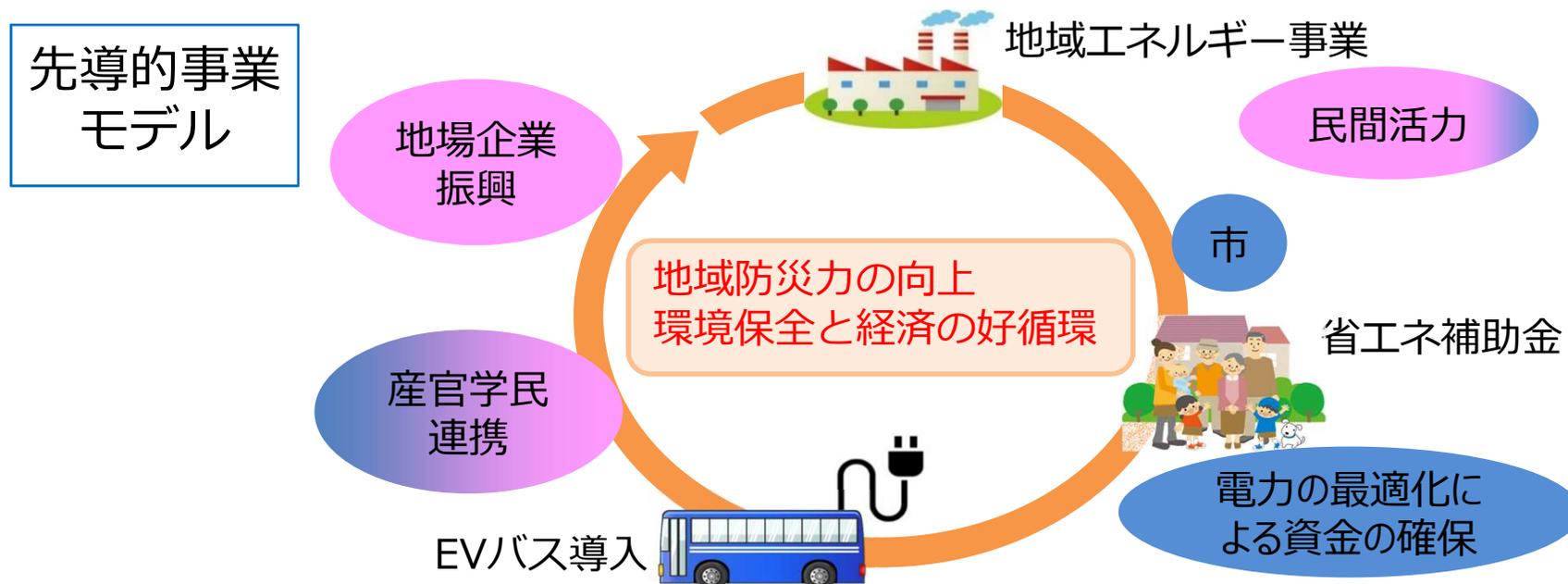
水、森、大地とともに生きる、持続可能な  
くまもと脱炭素循環共生圏の実現



## 施策全体を牽引するエネルギービジョン

### <施策の方向性>

1. 地域エネルギー事業のノウハウ共有と圏域全体での活用
2. 圏域の各市町村における環境配慮型自立電源の確保
3. エネルギーマネジメントによる広域での再エネ需給管理
4. 効率的なエネルギー利用と省エネルギー推進



# 4 地球温暖化対策実行計画の共同策定

地域循環共生圏の理念～すべての地域の活力を最大限に発揮



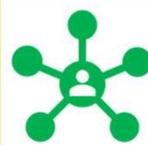
## SDGs

- 持続可能な都市圏
- 環境・経済・社会の統合的向上



## 脱炭素化

- 2050年  
ゼロカーボン
- 再エネ100宣言  
RE Action



## コベネフィット

- 防災・減災
- 地域のつながり
- 地域内資金循環



熊本連携中枢都市圏で  
2050年の温室効果ガス排出  
100%削減 = 実質ゼロを目指し、  
共同で策定を進めます。

全国初



＜温室効果ガスの削減目標＞（案）  
中期目標（2030年度）30%以上の削減  
長期目標（2050年度）**100%の削減**

「2050年熊本県内CO2排出実質ゼロ」宣言



ご清聴ありがとうございました。